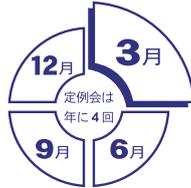


## 今号の内容

令和元年度 当初予算についての質疑	2	3
議案質疑	4	5
市政に対する一般質問	6	9
常任委員会・特別委員会 議案等の議決結果	10	11
視察報告	12	14
市民の声・6月定例会編集後記	15	16

# 3月定例会



# 白壁

## 倉吉市議会だより



## 5月の風と、子どもたち

～市役所こいのぼり掲揚(4月25日(木))～

西郷保育園とババール園の年長児の皆さんが、こいのぼりの歌を大きな声で合唱しました。



くまのこ

# No. 9

発行日：令和元年6月1日



— 総合計画施策の着実な実施に配慮した予算を審査

保育所運営に18億4800万円

— 公立保育園の運営、私立保育所、認定こども園への委託を行う

公立保育所は市が全額負担し、消費税増収分を充てる。県1/4、市1/4を負担。出保育施設は、国1/2、県1/4、市1/4を負担。保育所・認定こども園・届補助。次年度以降は、私立保育所は国が全額を負担する。

3~5歳 すべて	0~2歳 世帯 住民税非課税 保育の必要性あり	認定こども園 保育所 認可外保育所
-------------	----------------------------------	-------------------------

子育て支援や子育て施策

出産手当金支給に180万円

— 第3子以降を出産した母親に対して、1子につき2万円を支給する



出産された人に対する助成や子育てに対する助成は、別の角度からでも補助を考えていかなければならないと考えている。Q増額の検討は 出産に対する補助という意味ではなく、お祝いという側面が大きい。

がん検診に8000万円

— がんの早期発見および死亡者数を減少させるため、がん検診を実施する

Q罹患率は 人口10万人あたりの年齢調整罹患率では、鳥取県が全国7番目の多さ。Q受診率を上げるための今後の取り組みは A わかりやすい受診券や手引きの作成、新聞折り込みや成人式での受診勧奨チラシ配布、イベントでの声かけを行うほか、21歳・41歳・61歳の自己負担金の無料化を行う。

保健事業費に1100万円

— データヘルス計画などに基づく保険事業を実施する

Q特定健診の受診率と対策は A 市の特定健診受診率は、平成28年度18.5%、平成29年度20.0%と、ともに県内で最下位。平成30年度は、受診料無償化、わかりやすい受診券や手引きの作成、年2回の受診勧奨などを行い、受診率20.0%を超える見込み。令和元年度は、はがき・電話での受診勧奨を行う。

令和元年度当初予算  
一般会計 279億6660万2千円

- 前年度(5月補正後)比較 2.2%、5億9004万5千円増
- 14の特別会計の予算総額 149億8876万9千円
- 水道事業(企業会計)の予算額 13億1481万円

観光施設維持管理事業(関金地区)に480万円

— 観光施設の適正な管理運営のための修繕など

Q道の駅「犬狹」ドッグラン整備にあたり、ペット業界などの連携は A 人と動物の未来センター「アミティエ」(鳥取県動物愛護センター)などと相談しながら事業を進めたい。

ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業に540万円

— ポップカルチャーを活用した観光客誘致を行う

Qイベントの実施は A 市が実施主体となり、(株)グッドスマイルカンパニーに委託、実施する。秋ごろの開催を想定。

もうかる6次化・農商工連携支援事業に1400万円

— 6次産業化に取り組む農業者を支援する

Q事業を受ける要件は A 自ら生産、加工、販売を行う認定農業者で、事業で扱う農林水産物は事業主体が50%以上を生産すること。支援事業の実施期間は3年以内。

観光振興や観光施策

# 令和元年度当初予算について質疑が行われました

## 交通安全対策に1100万円

—交通安全の推進を図り、安心して暮らせる生活環境を構築する

**Q** 運転免許証自主返納後の交通弱者への対応は

**A** 自主返納支援事業は高齢者の交通事故防止を目的に、自主返納の後押しになれば始めたもの。買い物・通院などに不便と思われることも実態だと思う。自主返納後の移動手段の確保などは、公共交通などで補う。関係部署と連携しながら検討を十分にしていきたい。

安全・安心で快適に暮らす

## 水防対策に1400万円

—水害被害軽減のため、水害ハザードマップ整備など、水防体制の充実強化を図る

**Q** 水害ハザードマップは、どのような作成方法、活用を行うのか

**A** 命を守るために必要な防災情報に市民の知りたい情報を加え、見やすく理解しやすく使いやすいくものにする必要がある。市民の意見を反映した水害ハザードマップは防災リーダーへ研修を行い、にも理解していただく。

## 建築指導に1億500万円

—建築指導や耐震改修などに対する助成を通じ、市民の生命・健康・財産の保護を図る

**Q** 既存民間施設の福祉避難所としての改修整備とはどういう内容か

**A** 福祉避難所として指定された倉吉シティホテルが施設の安全性を確保するために実施する耐震化とバリアフリー化に対し、福祉のまちづくり推進事業補助金を利用し、補助を行う。

## 空き家対策に1100万円

—行政指導、除却への助成などで、生活環境の保全と安心・安全な市民生活を確保する

**Q** 危険家屋や空き家は、今後増えていくと思うが

**A** 所有者がわかる特定空き家については助言指導を行う。市が解体するよう指導書を出したものについては解体工事費の補助がある。制度を活用してもらいながら特定空き家の対策をしていきたい。



## 小学校運営に4800万円

—図書館の機能充実、情報教育指導員配置、教員加配、非常勤教員配置など

**Q** 複式学級補助員とは

**A** 平成30年度は灘手小学校の2・3年生(14人)と4・5年生(15人)で、複式学級を実施。補助員を配置し、学習や生活指導の補助を行う。補助員は、学校を退職した経験豊富な人であり、学校の評価も高い。鳥取県の複式学級の基準は、2つの学年の児童数の合計が15人以下。

活気に満ち、豊かな心と文化が息づくまち

## 適正配置準備に90万円

—適正配置について意見を集約。集合学習、多人数でのさまざまな教育活動を展開する

**Q** 集合学習の具体的な計画は

**A** 平成30年度は外国語活動、体育などの合同学習、総合学習の時間を使った体験学習などを実施。児童から「新しい友だちができてうれし」などの声があり、教育的効果も高く、引き続き行う。



## 指定文化財保存整備に2100万円

—市内の指定文化財を適切に保存して次世代に継承していくため、その保全整備を行う

**Q** 小川家住宅・小川氏庭園の修理のスケジュールは

**A** 母屋の修理については、めどが立っていないものの、価値ある文化財のため、所有者の意向に沿いながら修復作業に取り組む。庭園は、令和3年の公開を目指し、駐車場整備や受付、トイレ、案内板の設置などを考えている。

## イメージキャラクター作製事業に140万円

—くらすけくんの積極的なPR活動で、親近感の醸成・市の認知度向上を図る

**Q** グッズ・PR・宣伝の取り組みは

**A** 民間事業者のデザイン使用は39件(平成31年2月末現在)。このほか市でもグッズを作成し、イベントなどの参加者に配布している。くらすけくんを利用していただき、市民が愛着を持ち、来訪者にも倉吉への共感を持っていただければ。

市民参画と協働のまちづくりを支える仕組みの充実





# 【議案質疑】

## 【質疑とは？】

市長から提案された議案に対し、賛否の態度決定が可能になるよう、疑問や不明確な点を問う発言をいいます。自己の意見を述べることはできません。倉吉市議会では質疑回数は1議題5回までとなっています。

議員名	通告	担当部局
藤井 隆弘	31一般 元気の出る地域づくり支援	企画産業部
	31一般 スポーツ活動振興	企画産業部
	31一般 保育所運営	健康福祉部
	31一般 がん検診	健康福祉部
	31一般 鳥獣被害総合対策事業	企画産業部
	31一般 もうかる6次化・農商工連携支援事業	企画産業部
	31一般 適正配置準備	教育委員会
	31一般 小学校運営(学校)	教育委員会
	31一般 中学校運営(学校)	教育委員会
	31一般 指定文化財保存整備	教育委員会
	31国保 保健事業費	健康福祉部
	31介護 包括的支援事業費	健康福祉部
	鳥飼 幹男	310一般補正 大谷工業団地再整備事業
31一般 ふるさと納税		企画産業部
31一般 企画政策推進		企画産業部
31一般 保育所運営		健康福祉部
31一般 動物愛護事業		企画産業部
31一般 観光一般		企画産業部
31一般 観光施設維持管理事業(関金地区)		企画産業部
31一般 琴桜記念館運営事業		企画産業部
福井 康夫	31一般 企画政策推進	企画産業部
	31一般 地籍調査	総務部
	31一般 園芸産地継承システムづくり支援事業	企画産業部
	31一般 もうかる6次化・農商工連携支援事業	企画産業部
	31一般 ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業	企画産業部
米田 勝彦	31下水 雨水補助事業	建設部
	31一般 建築指導	建設部
	31一般 空き家対策	建設部
	31一般 小学校保健	教育委員会
	31一般 小学校教職員用パソコン機器賃借料(債務負担行為)	教育委員会
佐藤 博英	31一般 中学校教職員用パソコン機器賃借料(債務負担行為)	教育委員会
	310補正 地方バス路線維持対策費補助金	企画産業部
	31一般 定住対策事業	企画産業部
	31一般 建築指導	建設部
	特別職 特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正について	総務部
消費税法 消費税法の一部改正等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	総務部	
下水条例 倉吉市公共下水道条例等の一部改正について	建設部	
山口 博敬	310補正 財産管理	総務部
	31一般 表彰式・叙勲・褒章	総務部
	31一般 自衛官募集	総務部
	31一般 被災者住宅再建支援事業	総務部
	31一般 出産手当金支給	総務部
	31一般 健康教育	健康福祉部
	31一般 指定文化財保存整備	教育委員会
	31一般 史跡大御堂廃寺跡整備事業	教育委員会

※掲載は通告順です。発言順とは異なります。



議案の疑問を質す—平成31年3月4日(月)、5日(火)には、執行部から提出された議案に対し、各議員が質疑を行いました。

※自らが所属する常任委員会の所管事項については、本会議での質疑は原則控えることとなっています。

議員名	通告	担当部局
大月 悦子	31- 一般 水防対策	総務部
	31- 一般 地域支え愛活動支援事業	健康福祉部
	31- 一般 障がい者福祉一般単独	健康福祉部
	31- 一般 保健衛生一般	健康福祉部
	31- 一般 小学校教材整備	教育委員会
	31- 一般 中学校教材整備	教育委員会
	31- 簡水 衛生管理	水道局
福谷 直美	31- 一般 安全・安心生活空間の整備(社会資本整備総合交付金)	建設部
	31- 一般 建築指導	建設部
	31- 一般 空き家対策	建設部
	31- 一般 防災センター管理事業	総務部
	31- 一般 史跡大御堂廃寺跡整備事業	教育委員会
丸田 克孝	31- 一般 イメージキャラクター作製事業	企画産業部
	31- 一般 若者定住・IJUターン事業	企画産業部
	31- 一般 もうかる6次化・農商工連携支援事業	企画産業部
	31- 一般 畜産経営改善	企画産業部
	31- 一般 観光一般	企画産業部
	31- 一般 琴桜記念館運営事業	企画産業部
	31- 一般 ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業	企画産業部
鳥羽 昌明	31- 一般 定住対策事業	企画産業部
	31- 一般 水防対策	総務部
	31- 一般 災害対策	総務部
	31- 一般 ふるさと納税	企画産業部
佐々木 敬敏	31- 一般 観光一般	企画産業部
	31- 一般 もうかる6次化・農商工連携支援事業	企画産業部
	31- 一般 森林病虫害等防除	企画産業部
竺原 晶子	31- 一般 観光一般	企画産業部
	31- 一般 観光施設維持管理事業(関金地区)	企画産業部
	31- 一般 琴桜記念館運営事業	企画産業部
	31- 一般 もうかる6次化・農商工連携支援事業	企画産業部
伊藤 正三	31- 一般 (歳入)市税	総務部
	31- 一般 (歳入)地方消費税交付金	総務部
	31- 一般 交通安全対策	総務部
	31- 一般 建築指導	建設部
	31- 一般 空き家対策	建設部
	31- 一般 小学校就学援助	教育委員会
	31- 一般 中学校就学援助	教育委員会
	31- 一般 部活動指導員配置事業	教育委員会
31- 一般 山上憶良短歌募集	教育委員会	

30-  
補正 議案第3号 平成30年度倉吉市一般会計補正予算(第10号)

31-  
一般 議案第10号 平成31年度倉吉市一般会計予算

31-  
国保 議案第11号 平成31年度倉吉市国民健康保険事業特別会計予算

31-  
介護 議案第12号 平成31年度倉吉市介護保険事業特別会計予算

31-  
簡水 議案第14号 平成31年度倉吉市簡易水道事業特別会計予算

31-  
下水 議案第18号 平成31年度倉吉市下水道事業特別会計予算

特別職 議案第27号 特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正について

消費税法 議案第28号 消費税法の一部改正等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

下水条例 議案第33号 倉吉市公共下水道条例等の一部改正について





# 【一般質問】

## 【一般質問とは？】

年4回の定例会で行うことができます。議員が、市の事務の執行状況や今後の方針などについての報告や説明を市長や執行機関の長に求め、適切な市政運営が行われているかを質すものです。倉吉市議会では、基本的に1人あたりの質問時間は、25分です。

会派名	議員名	発言通告要旨
こじん	丸田 克孝	◎ 外国人労働者の受け入れについて
		キャッシュレス化への取組について
		運転免許証自主返納の現状と今後について
	藤井 隆弘	◎ 人口減少・高齢化社会の(自助)・共助・公助(平成31年度当初予算編成について)
		人口減少・高齢化社会の(自助)・共助・公助(公助について)
		人口減少・高齢化社会の(自助)・共助・公助(共助について)
	大津 昌克	行財政運営(改革)について
		◎ 総合計画の現状と評価および今後について
	福谷 直美	◎ 看護大学の現状と課題について
		県有施設の活用について
		県立美術館について
		ラグビー場の進捗状況について
		PFIの活用について
	大月 悦子	◎ 「女性の視点をいかした防災対策」について
		「フレイル予防を通じた健康寿命のまちづくり」について
「市役所第2庁舎移転に伴う本庁舎利用・活用」について		
笠原 晶子	◎ 乳幼児期のメディア環境と接触実態について	
	国保を使わなかった人へギフトカタログが届く件について	
伊藤 正三	災害対策について	
	非住家・空き家・空地対策について	
	公立小中学校先生の働き方について	
	◎ 特性を活かした地域づくりについて	
福井 康夫	国際交流の推進について	
	関金温泉地の振興について	
	◎ 森林対策について	
	住民サービスについて	

会派名	議員名	発言通告要旨
公明党・グリーン共同	鳥羽 昌明	◎ 倉吉市の人口移動の現状と今後の対策について
		鳥取県中部地震の復興の現状と今後について
		児童虐待防止のための本市の体制について
	山口 博敬	連休対応について
		第2庁舎について
鳥飼 幹男	倉吉市のポイ捨て条例について	
	◎ 農業振興について	
	◎ 倉吉市営住宅の入居制度について	
くらよし創生	米田 勝彦	会計年度任用職員制度の導入について
		高齢者・女性の就労支援について
		◎ 市役所の観光資源化について
		住民票の保存期間について
		英語教育について
	佐々木 敬敏	広域連合の一般廃棄物処分場について
		◎ 農業振興について
		小中学校の適正配置について
		保育園の適正配置について
		震災の対応について
日本共産党	佐藤 博英	◎ 教育の問題について
		国民健康保険について
		保育士について
		ガン検診について

## 一般質問通告一覧表より

### 【通告とは？】

本会議で発言しようとする議員は、あらかじめ議長に対して質問する項目を明らかにするために、文書で通告を行います。この文書を「質問通告書」と言います。

◎印のついた質問は、次頁以降詳細に記載しています。



# 市政の課題を洗い出し、解決策を探る

平成31年3月第2回倉吉市議会定例会が、平成31年2月22日(金)から3月20日(水)

まで開催され、一般会計予算、各特別会計予算、陳情などが審議されました。

会議録(質問、答弁など)は、市立図書館でご覧になれます。

市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用できます。

【会派名】 ◀ …くらし 新…新公会 公…公明党・グリーン共同 創…くらし創生 日…日本共産党



◀ 丸田 克孝

## 外国人労働者の受け入れ 受け入れ側と地区住民との関わり方と行政側のできることは

答

外国人雇用は増加傾向で、4月 外国人労働者受け入れについて課題には外国人総合相談センターが中 部にも開設予定。住民との関係構築、 相談サポートなどを行う多文化共 生支援ネットワークに市も参加し、 外国人労働者受け入れについて課題を共有しながら対応していく。また、自治公民館連合会とも相談し、住民との円滑なコミュニケーションができるよう、行政として努力する。



◀ 藤井 隆弘

## 人口減少・高齢化社会における「自助・共助・公助の役割」について市長の考えを問う

答

全員参加の意識を持ち、それぞれの立場で知恵を出し、能力を生かすことが大事。 総合戦略作成時にワークショップ方式の市民対話集会をしながら 作業を進めたように、多くの人と情報を共有しながら進めるのもやり方の一つ。自助、共助、公助それぞれが機能する、持続可能なまちづくりを努力したい。

※掲載は、質問順です。(頁ごと、上段右から)





大津 昌克

現在の総合計画は残り2年となったが、その現状と評価および今後の倉吉像について

現在の第11次倉吉市総合計画では、施策ごとに成果指標を設定しているが、199項目のうち目標達成したものは20.6%と厳しい状況。次期計画は令和3年度以降の計画



福谷 直美

看護大開学から4年、期待の卒業生が生まれる。大学と市との連携など、現状と課題について聞く

卒業生の9割以上の県内就職が内定。また、学生の1/4が県中部出身者であり、十分に地元高校生



大月 悦子

平時の準備が大切 女性の視点を生かした防災対策。市の取り組みの現状とこれから

防災会議委員31人中、女性は5人、自主防災組織では187の自治公民館のうち、女性代表者は1人、防災士53人中、女性は2人



笠原 晶子

生きる力を奪う乳幼児期からのメディア接触到に警告！心や体への影響理解と対応急務！！

日本小児科医学会から子どもとメディアの問題に対する5つの提言がなされている。乳幼児健診、保育園や子育て支援センター、両親学級でもこの提言も含めて啓発



伊藤 正三

従来の人手を必要とする企業誘致ではなく、高度技術開発やAI研究所などの誘致に取り組むべき

現在も取り組んでいるが、付加価値の高いものに取り組んでいくべきで、県とも協調しながら新分野の展開などに重点的に取り組んでいきたい。地元企業の規模拡大



福井 康夫

生産森林組合の育成と減免について 森林環境税創設で人材育成と担い手の確保など支援を

生産森林組合は森林の経営などが目的であり、公益的な団体との位置付けは難しく、減免は難しい。1つの方法としては、認可地縁団体になれば収益事業をしない限りは非課税となるので検討いただければ



公 鳥飼 幹男



答

公営住宅の限られた戸数の中で、一般入居(低所得者向け)と例外的な優先入居とのバランスが重要。また、優先入居の場所を特定した募集のため校区も特定されるが、一般

市営住宅入居に子育て世帯向け区分を設け、入居機会の拡大を図る「期限付き入居」を推進しては

入居は希望の校区に応募可能。どちらがいいのか慎重な検討が必要。マロニエ住宅関金を活用した期限付き子育て世帯向け優先入居は、一つのアイデアとして検討したい。

公 山口 博敬



答

農業は古くから倉吉の地域経済を支える重要な基幹産業。後継者確保として、定年帰農者を新たな担い手として支援する事業や、生産部が農業大学校生対象の相談会

倉吉の農業の位置づけと、後継者確保、中山間地対策、人工知能(AI)を備えた農機具の活用は

やフェアに参加している。中山間地対策では耕作放棄地にならないよう関係機関の協力を得て対応。AIシストスーツ導入など、スマート農業について状況に応じて対応する。

公 鳥羽 昌明



答

県の調査(平成29年)では市の社会減は293人で、うち約1/3が湯梨浜町への転出。移住者などの外向きの施策だけでなく転出抑止の取り組みも重要。その際、補助

隣接自治体への人口転出超過が続いている。市民の満足度向上、転出抑制の取り組み強化を

金合戦とならないよう慎重に考えたい。社会増減は今後の政策目標にも目標値設定して取り組みたい。また市民の満足度、市民信頼度の高まる計画づくりをしたい。

日 佐藤 博英



答

教員の数が足りないという制度的なことについては、地方自治体からの要望や議員からの要望、中学校長会あるいは小学校長会から基礎定数の見直しをお願いすること

教員の働き方は過労死ラインを超えている。どう対応するか

を継続していく。具体的な課題については、新年度に協議を続けていきたい。



創 佐々木 敬敏



答

緊急時の迅速な避難行動につなげる対策として、ため池マップ、緊急連絡網、浸水想定区域図の整備、ハザードマップを作成。18か所は作成済み。追加8か所については

農業用ため池の管理保全法案改正後の本市の対応について

必要に応じ作成。施設の機能維持や補強対策として管理者の指導や保全管理体制の強化、管理施設の整備、低水位管理や、ため池の廃止を促すといった対策を講じる。

創 米田 勝彦



答

十分観光資源化をする価値がある。単体としての意味も、観光コースにする意味もある。ほかの観光資源との組み合わせを考えながら、どのようにアピール

倉吉市役所は国の登録有形文化財で貴重な観光資源。まちづくりや文化観光に活用を





# 【常任委員会】

## 【常任委員会とは？】

所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願などを審査します。行政の事務は多岐にわたり、専門的であるため、合理的・能率的に調査・審査するよう部門別の委員会を設け、分科的に調査・審査します。

### 教育福祉常任委員会

委員	佐藤 博英 委員長 丸田 克孝 副委員長 竺原 晶子 委員 鳥羽 昌明 委員 福井 康夫 委員
所管	健康福祉部、教育委員会

教育福祉常任委員会には12件の議案と2件の陳情が付託され、委員会審査が行われました。福祉関係では、福祉制度や相談体制のPRを強化するよう求める意見が多く出ました。また、小中学生のインフルエンザ予防接種について、定期接種(無料)にするよう国に要望したいとし、民生委員の数が不足している現状については「県に増員要望を出している」との答弁がありました。



教育関係では、教師の多忙化への対応について「非常勤職員の配置や研修・行事・会議・電話受付時間などの見直しを来年度に向けて行っている」との答弁がありました。

教育福祉常任委員会には12件の議案と2件の陳情が付託され、委員会審査が行われました。福祉関係では、福祉制度や相談体制のPRを強化するよう求める意見が多く出ました。また、小中学生のインフルエンザ予防接種について、定期接種(無料)にするよう国に要望したいとし、民生委員の数が不足している現状については「県に増員要望を出している」との答弁がありました。

教育福祉常任委員会には12件の議案と2件の陳情が付託され、委員会審査が行われました。福祉関係では、福祉制度や相談体制のPRを強化するよう求める意見が多く出ました。また、小中学生のインフルエンザ予防接種について、定期接種(無料)にするよう国に要望したいとし、民生委員の数が不足している現状については「県に増員要望を出している」との答弁がありました。

### 総務建設常任委員会

委員	佐々木 敬敏 委員長 藤井 隆弘 副委員長 大津 昌克 委員 坂井 徹 委員 鳥飼 幹男 委員
所管	総務部、建設部、会計課、水道局、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会

総務建設常任委員会には22件の議案と2件の陳情が付託され、委員会審査が行われました。今年度の一般会計当初予算のうち、総務建設常任委員会関係では、倉吉市震災復興計画の最終年度の被災者住宅再建支援事業について対象世帯への支援金に7800万円、第2庁舎の整備に7億9900万円、駐車場の整備等移転関係の経費1億6900万円などが計上され、総額では279億6660万2千円となり、平成30年度に比べ2.2%増の予算となりました。



第2庁舎整備が進められている塚町2丁目

また、平成30年度一般会計補正予算として、2億6860万円追加の予算となりました。

そのほか、委員会に付託された全22議案について慎重に審議を行った結果、いずれも妥当なものとして認め、原案のとおり可決すべきと決定されました。

陳情第1号 全国知事会の提言に基づき日米地位協定の見直しを求める意見書提出については、賛成者なしにより不採択、陳情第2号 市民の知る権利に関する陳情については、賛成2、反対2の可否同数による委員長裁決により不採択となりました。



## 企画産業常任委員会

委員	福谷 直美 委員長
	米田 勝彦 副委員長
委員	伊藤 正三 委員
	大月 悦子 委員
	山口 博敬 委員
所管	企画産業部、農業委員会

企画産業常任委員会には9件の議案と1件の陳情が付託され、委員会審査が行われました。議案第10号 平成31年度倉吉市一般会計予算の審査で、ふるさと納税について商工観光課から「ふるさと納税の基金積み立ては6億円の予算計上をしている」との答弁がありました。

東京オリンピックの聖火リレーについては、地域づくり支援課から「倉吉での聖火リレーについては県の実行委員会で検討中」と答弁がありました。

また、もうかる6次化・農工商連携支援事業の補助対象者について農林課から「関金地区の農業者で、生産、加工、販売ま

で一貫して取り組まれる」と答弁がありました。

人権政策課からは差別問題の状況について「最近インターネットでの差別の実態が厳しくなってきた。危機意識・問題意識を持つてもらい、啓発に努めたい」と答弁がありました。

玉川の清掃活動については、環境課から「市民団体による清掃が定期的に行われており、市は収集されたごみの運搬支援を行っている」との説明がありました。

農業委員会事務局からは農業委員、農地利用最適化推進委員の報酬について「農業委員、農地利用最適化推進委員の報酬に加え、農地の借り手貸し手あわせん活動をした場合に5千円が加算される」と答弁がありました。

審査の結果、付託された議案は全て全会一致で可決され、陳情第4号 奥山等の放置人工林を計画的に皆伐し天然林に戻すことを求める陳情については継続審査になりました。

平成31年

3月  
第2回  
定例会

## 【特別委員会】

### 【特別委員会とは？】

臨時的に特別な問題について審査または調査を必要とする場合に設置されます。

## 中心市街地活性化調査特別委員会

委員	鳥飼 幹男 委員長、竺原 晶子 副委員長、
	伊藤 正三 委員、佐々木 敬敏 委員、 藤井 隆弘 委員、丸田 克孝 委員、山口 博敬 委員

第4回中心市街地活性化調査特別委員会が平成31年3月18日(月)に開催されました。

特別委員会の立ち上げから1年を経過する中で、事業の進捗や、今後の課題についての意見交換を行いました。

委員からは、周辺自治体とも連携し、中部圏内

全体での滞在型・回遊型の観光施策を打ち出していく必要があることや、倉吉市を訪れる人が観光名所間をスムーズに移動するための誘導の仕組みなどについても活発な議論がなされました。





# 【議案等の議決結果】

—— 一般会計予算など38議案、陳情5件などを審議 ——

## 審議の結果

賛否が分かれた案件は、その内訳を表記しています。

議案番号	件名	賛成	反対
報告第1号	議会の委任による専決処分について(倉吉市特別医療費助成条例の一部改正について)		報告受理
報告第2号	議会の委任による専決処分について(損害賠償の額の決定について)		報告受理
議案第3号	平成30年度倉吉市一般会計補正予算(第10号)		原案可決
議案第4号	平成30年度倉吉市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)		原案可決
議案第5号	平成30年度倉吉市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)		原案可決
議案第6号	平成30年度倉吉市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)		原案可決
議案第7号	平成30年度倉吉市温泉配湯事業特別会計補正予算(第1号)		原案可決
議案第8号	平成30年度倉吉市下水道事業特別会計補正予算(第6号)		原案可決
議案第9号	平成30年度倉吉市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)		原案可決
議案第10号	平成31年度倉吉市一般会計予算	13	1
議案第11号	平成31年度倉吉市国民健康保険事業特別会計予算	13	1
議案第12号	平成31年度倉吉市介護保険事業特別会計予算		原案可決
議案第13号	平成31年度倉吉市後期高齢者医療事業特別会計予算		原案可決
議案第14号	平成31年度倉吉市簡易水道事業特別会計予算	13	1
議案第15号	平成31年度倉吉市温泉配湯事業特別会計予算	13	1
議案第16号	平成31年度倉吉市住宅資金貸付事業特別会計予算		原案可決
議案第17号	平成31年度倉吉市土地取得事業特別会計予算		原案可決
議案第18号	平成31年度倉吉市下水道事業特別会計予算	13	1
議案第19号	平成31年度倉吉市駐車場事業特別会計予算	13	1
議案第20号	平成31年度倉吉市集落排水事業特別会計予算	13	1
議案第21号	平成31年度倉吉市高城財産区特別会計予算		原案可決
議案第22号	平成31年度倉吉市小鴨財産区特別会計予算		原案可決
議案第23号	平成31年度倉吉市北谷財産区特別会計予算		原案可決
議案第24号	平成31年度倉吉市上北条財産区特別会計予算		原案可決
議案第25号	平成31年度倉吉市水道事業会計予算	13	1
議案第26号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について		原案可決
議案第27号	特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正について		原案可決
議案第28号	消費税法の一部改正等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	13	1
議案第29号	倉吉市手数料条例の一部改正について		原案可決
議案第30号	倉吉市携帯電話等エリア整備事業分担金等徴収条例の制定について		原案可決
議案第31号	倉吉市国民健康保険条例の一部改正について	13	1
議案第32号	倉吉市介護保険条例の一部改正について		原案可決
議案第33号	倉吉市公共下水道条例等の一部改正について	13	1
議案第34号	倉吉市水道布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について		原案可決
議案第35号	倉吉市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について		原案可決
議案第36号	権利の放棄について		原案可決
議案第37号	辺地総合整備計画(高城南部)の策定について		原案可決
議案第38号	平成31年度倉吉市一般会計補正予算(第1号)		原案可決
議案第39号	倉吉市せきがね湯命館の設置及び管理に関する条例の一部改正について		原案可決
議案第40号	人権擁護委員候補者の推薦について		同意
選挙第1号	鳥取中部ふるさと広域連合議会議員の補欠選挙		指名推選
議員発議第1号	天皇陛下御即位三十年にあたり、天皇・皇后両陛下に差し上げる賀詞		原案可決
	倉吉市議会議員大津昌克君に謝罪を求める動議	7	6
	動議の撤回請求について(伊藤正三議員と福井康夫議員に対する懲罰の動議)		承認



平成31年3月第2回倉吉市議会定例会が、平成31年2月22日(金)から3月20日(水)まで開催され、一般会計予算、各特別会計予算、陳情などが審議されました。

## 賛否の内訳

議案番号	件名	議案に対する賛否															賛成	反対	議決結果
		丸田克孝	藤井隆弘	大津昌克	大月悦子	福谷直美	福井康夫	伊藤正三	笠原晶子	坂井徹	鳥飼幹男	鳥羽昌明	山口博敬	米田勝彦	佐々木敬敏	佐藤博英			
議案第10号	平成31年度倉吉市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	13	1	原案可決
議案第11号	平成31年度倉吉市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	13	1	原案可決
議案第14号	平成31年度倉吉市簡易水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	13	1	原案可決
議案第15号	平成31年度倉吉市温泉配湯事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	13	1	原案可決
議案第18号	平成31年度倉吉市下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	13	1	原案可決
議案第19号	平成31年度倉吉市駐車場事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	13	1	原案可決
議案第20号	平成31年度倉吉市集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	13	1	原案可決
議案第25号	平成31年度倉吉市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	13	1	原案可決
議案第28号	消費税法の一部改正等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	13	1	原案可決
議案第31号	倉吉市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	13	1	原案可決
議案第33号	倉吉市公共下水道条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	13	1	原案可決
	倉吉市議会議員大津昌克君に謝罪を求める動議	×	×	※	×	×	○	○	○	-	○	○	○	×	×	○	7	6	原案可決

○賛成、×反対、※除斥、-議長のため表決に加わらず

### 採決で賛否が分かれた案件

- ・議案第10号 平成31年度倉吉市一般会計予算
  - ・議案第11号 平成31年度倉吉市国民健康保険事業特別会計予算
  - ・議案第14号 平成31年度倉吉市簡易水道事業特別会計予算
  - ・議案第15号 平成31年度倉吉市温泉配湯事業特別会計予算
  - ・議案第18号 平成31年度倉吉市下水道事業特別会計予算
  - ・議案第19号 平成31年度倉吉市駐車場事業特別会計予算
  - ・議案第20号 平成31年度倉吉市集落排水事業特別会計予算
  - ・議案第25号 平成31年度倉吉市水道事業会計予算
  - ・議案第28号 消費税法の一部改正等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
  - ・議案第31号 倉吉市国民健康保険条例の一部改正について
  - ・議案第33号 倉吉市公共下水道条例等の一部改正について
- ▼採決 起立多数により原案可決
- ・倉吉市議会議員大津昌克君に謝罪を求める動議
- ▼採決 起立多数により原案可決
- ・議案第31号 倉吉市国民健康保険条例の一部改正について





# 【議案等の議決結果】

## 請願・陳情の結果

番号	件名	委員長報告 (付託委員会)	委員長報告に対する賛否														議決結果			
			丸田克孝	藤井隆弘	大津昌克	大月悦子	福谷直美	福井康夫	伊藤正三	笠原晶子	坂井徹	鳥飼幹男	鳥羽昌明	山口博敬	米田勝彦	佐々木敬敏		佐藤博英	賛成	反対
陳情 第1号	全国知事会の提言に基き日米地位協定の見直しを求める意見書提出について	不採択 (総務建設)	○	○	○	○	×	×	○	×	-	○	○	○	○	○	○	11	3	不採択
陳情 第2号	市民の知る権利に関する陳情	不採択 (総務建設)	×	×	×	×	×	○	○	○	-	○	○	○	○	×	8	6	不採択	
陳情 第3号	青少年健全育成基本法制定を求める意見書提出について	趣旨採択 (教育福祉)	○	○	×	○	○	×	○	○	-	○	○	○	○	×	11	3	趣旨採択	
陳情 第4号	奥山等の放置人工林を計画的に皆伐し天然林に戻すことを求める陳情	継続審査 (企画産業)	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	14	0	継続審査	
陳情 第5号	後期高齢者の医療費窓口負担の原則1割の継続を求める意見書提出について	趣旨採択 (教育福祉)	○	○	×	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○	○	×	11	3	趣旨採択

○賛成、 ×反対、 -議長のため表決に加わらず

### 請願・陳情はいつでも受け付けています

請願・陳情は、倉吉市に対して「こうしてほしい」といった、皆さんの意見や要望を市の仕事に反映させるための制度です。市政について要望などがあるときは、どなたでも市議会に対して請願・陳情することができます。

平成30年は、請願を3件、陳情を11件受理しました。

請願・陳情が採択されても、その実現については法的拘束力はありませんが、市議会は最善の努力をすべき政治的・道義的責任を負うこととなります。

請願・陳情は文書で行うことになっていきます。

### 請願は、日本国憲法第16条で保障された国民の基本的権利であり、その方式や処理の手続きは法により定められています。提出の際には、請願者のほか、1人以上の議員の紹介が必要です。

**陳情**は、方式や処理の手続きについて法定されていません。議員の紹介は必要ありません。

取り扱いは、請願・陳情ともに議会運営委員会の判断のもと、審査が必要なものは常任委員会などで慎重に審査し、本会議で採否を決め、その結果を請願・陳情者へお知らせします。

### 請願・陳情は次の要領で提出をお願いします

- 1 文書は日本語で作成してください。
- 2 内容は、具体的、簡明に記載してください。異なる事項については、別々の請願・陳情として提出してください。
- 3 国などへ意見書提出を伴うものについては意見書の案を添えてください。
- 4 代表者の押印のないものは、受理することができません。また、署名者の押印がない場合は、請願(陳情)者の数には含みませんので、ご注意ください。
- 5 請願書には1人以上の紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- 6 提出(代表)者には結果を回答しますので、提出文書には連絡先(電話番号を含む)の記載をお願いします。





## 会派・個人 視察報告【平成31年2月～平成31年4月分】

行政視察の詳しい情報は、倉吉市議会のホームページをご覧ください。

倉吉市議会  検索

期間	2月10日(日)～11日(月・祝)		旅費総額	53,930円
視察先・目的	福岡県宗像市	グローバルアリーナ	・「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポジウム 2018宗像	
視察者(会派)	新 竺原晶子			1人

期間	2月12日(火)		旅費総額	43,300円
視察先・目的	熊本県荒尾市	荒尾市役所	・荒尾市奨学金返済わか者就労支援事業について ・インフルエンザ予防接種の助成について	
視察者(会派)	公 鳥羽昌明			1人

期間	2月12日(火)～14日(木)		旅費総額	159,460円
視察先・目的	新潟県新潟市	新潟市役所	国際交流について	
視察者(会派)	新 坂井徹、福井康夫			2人

期間	2月18日(月)		旅費総額	2,640円
視察先・目的	鳥取県境港市	境港市役所	フレイル予防について	
視察者(会派)	◀ 大月悦子			1人

期間	3月25日(月)～26日(火)		旅費総額	83,050円
視察先・目的	島根県邑南町	(一社)食と農人材育成センター	邑南町の取り組みについて	
	島根県浜田市	浜田市役所	空き家バンク制度について	
視察者(会派)	◀ 大津昌克、福谷直美、藤井隆弘、丸田克孝			4人

期間	3月25日(月)～27日(水)		旅費総額	176,040円
視察先・目的	長崎県佐世保市	ハウステンボス株式会社	人口減少社会におけるロボットの活用について	
	長崎県長崎市	やまさ海運株式会社	観光資源の活用について	
	長崎県平戸市	平戸市役所	・平戸観光応援隊について ・平戸市内周遊定期観光バスについて	
視察者(会派)	創 佐々木敬敏、米田勝彦			2人

期間	4月15日(月)～17日(水)		旅費総額	315,480円
視察先・目的	福岡県福岡市	福岡市社会福祉協議会	・住まいサポートふくおかについて ・ふれあいサロン活動について	
	福岡市福津市	福津市役所	コミュニティ・スクールについて	
	大分県豊後高田市	豊後高田市役所	昭和の町について	
視察者(会派)	公 鳥羽昌明、鳥飼幹男、山口博敬 日 佐藤博英			4人

【会派名】  
◀ くらよし  
新 新政会  
公 公明党  
グリーン共同  
創 くらよし創生  
日 日本共産党



令和元年 6月  
第3回 倉吉市議会定例会

【会 期】6月17日(月)～7月4日(木)

【会議日程】

月日	曜日	会議区分	時間	内 容	
6月17日	月	本会議	午前10時	議案の上程、提案理由の説明	
18日	火	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
19日	水	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
20日	木	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
21日	金			予 備 日	
22日	土			休 会	
23日	日			休 会	
24日	月	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑 ～委員会付託	
25日	火			予 備 日	
26日	水	委員会		総務建設常任委員会(予定)	 (録画)
27日	木	委員会		企画産業常任委員会(予定)	
28日	金			休 会	
29日	土			休 会	
30日	日			休 会	
7月1日	月	委員会		教育福祉常任委員会(予定)	 (録画)
2日	火			予 備 日	
3日	水			議事整理日	
4日	木	本会議	午前10時	委員長報告 ～付議議案の討論・採決	

 …ケーブルテレビ放送あり  
(※常任委員会は、録画放送)

 …手話通訳あり

※倉吉市議会の情報は、ホームページでもご覧いただけます。

倉吉市議会

検索



倉吉市地域おこし協力隊  
杉中 惇平さん

「一歩踏み出す人の背中を押し、  
サポートする制度の充実を」

平成28年10月に大阪から倉吉に地域おこし協力隊として引っ越してきて2年半、中心市街地活性化に携わってきました。人口減少・高齢化、空き家・空き店舗対策…特に深刻と感じたのが、さまざまな場面で問題に上がる「プレイヤー不足」。きっと倉吉だけでなく日本全国で同じようなことで困っているのでしょう。

— チャレンジショップ

活性化に取り組む中で、チャレンジショップを知りました。手ごろな家賃で商売にチャレンジできる上、経営のサポートもしてもらえる魅力的な仕組み。妻と相談し、平成30年8月からチャレンジショップでタピオカ飲料販売店「ペトリス」の営業に挑戦することにしました。わざわざ来てくれるお客さんに喜んでもらえるように知恵を絞る日々は、とても新鮮で面白いです。

— 「チャレンジタウン倉吉」に

大阪から倉吉に来たキッカケ、商売を始めたキッカケ。「挑戦するにはキッカケが大事なな」と感じます。

今後の倉吉の発展のためには、「気軽に挑戦できるキッカケ」を生み出し、「一歩踏み出す人の背中を押し、サポートする制度」を充実させることが必要だと考えます。これからは、きっかけを後押しし、挑戦する人が集まる「チャレンジタウン」を目指してはどうでしょうか。

編集後記

大型連休、メディアからは各地のラッシュ状況や元元に伴う行事が繰り返され、新時代の高揚感であふれていた。我が家のゴールデンウィークは毎年田舎に帰る。連休の終わりに田舎に水を充て、準備万端の夫。友だち優先の日帰り長男。仕事だど泊3日で戻ってしまった。男口スをイベントの手伝いで会った子どもたちの笑顔に癒された。

10連休といえど、訪れる人がいれば、受け入れる人もいる。連休中も働く親に子どもを預ける先は悩ましい。倉吉の子どもたちは、安心安全を過せたらどうか。国連が子どもの権利条約を採択して30年、日本が批准して25年。「生きる」「育つ」「守られる」という権利とともに、「参加する」権利をつたった条約。児童福祉法改正案には子どもの意見表明権を保障する仕組みが盛り込まれた。子どもが安心して意見を出せる環境を作り、小さな声を拾える社会になるために、私たち大人の子どもの観を改めていく必要があるだろう。

(編集委員 笠原晶子)